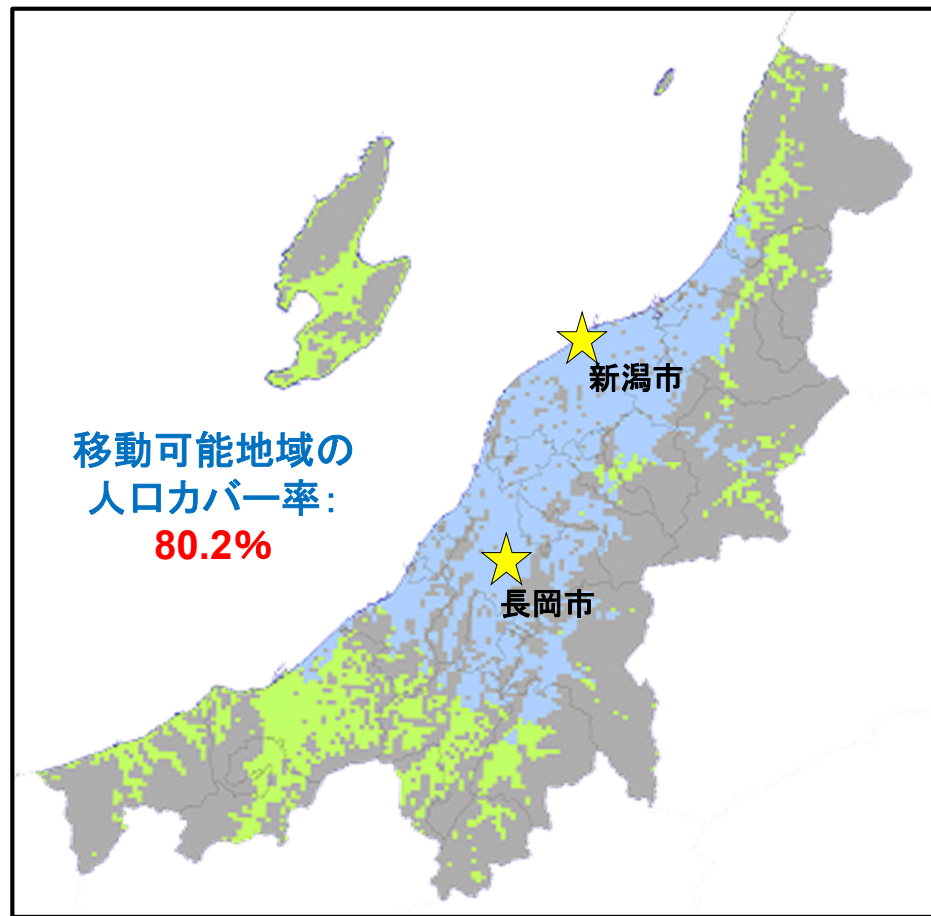


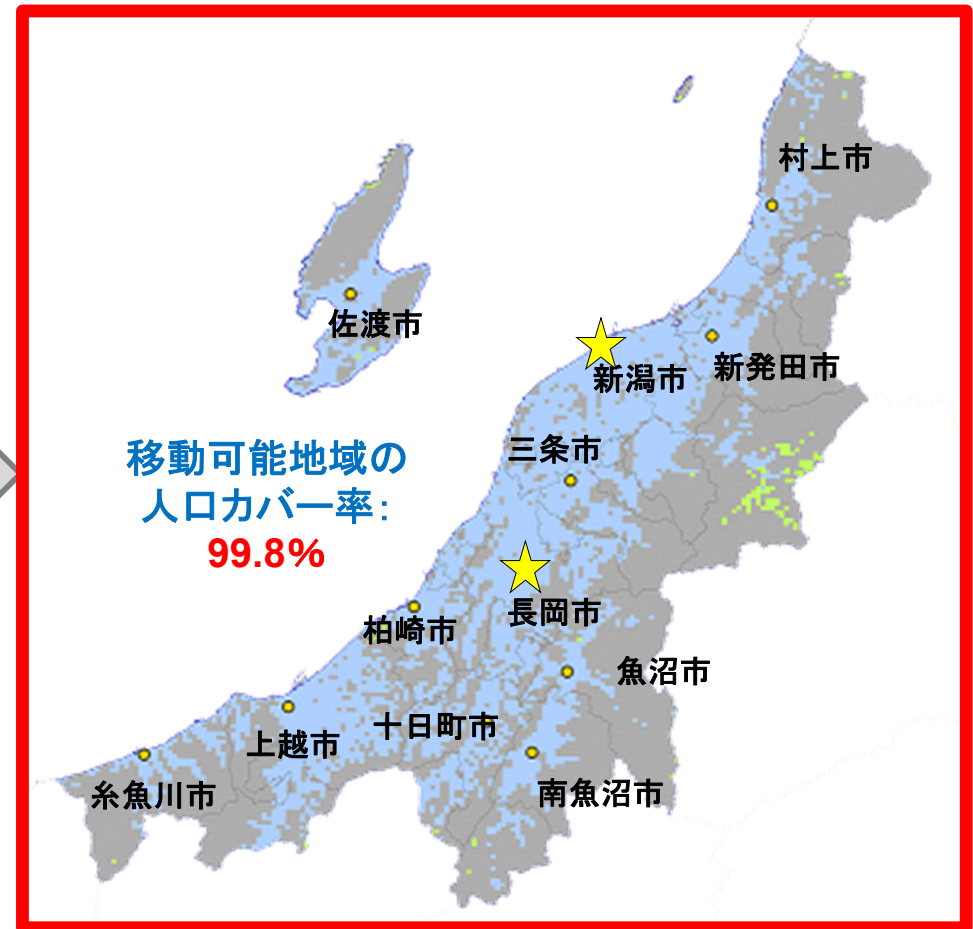
一部の大都市だけではなく、複数の核になるような中小都市や周辺の町村が地域資源（地域固有の自然や風土・景観、文化等）をいかし、広域で補完し合うことで、**国土全体にわたって**人々が生き生きと安心して暮らし続けていくことができる社会を目指す。

- ◆ 新潟県 ・2050年に人口が**31.0%**減少
- ・65歳以上人口割合【2020年 **32.8%** → 2050年 **43.2%**】

<新潟市及び長岡市>



<地域生活圏が目指す姿>



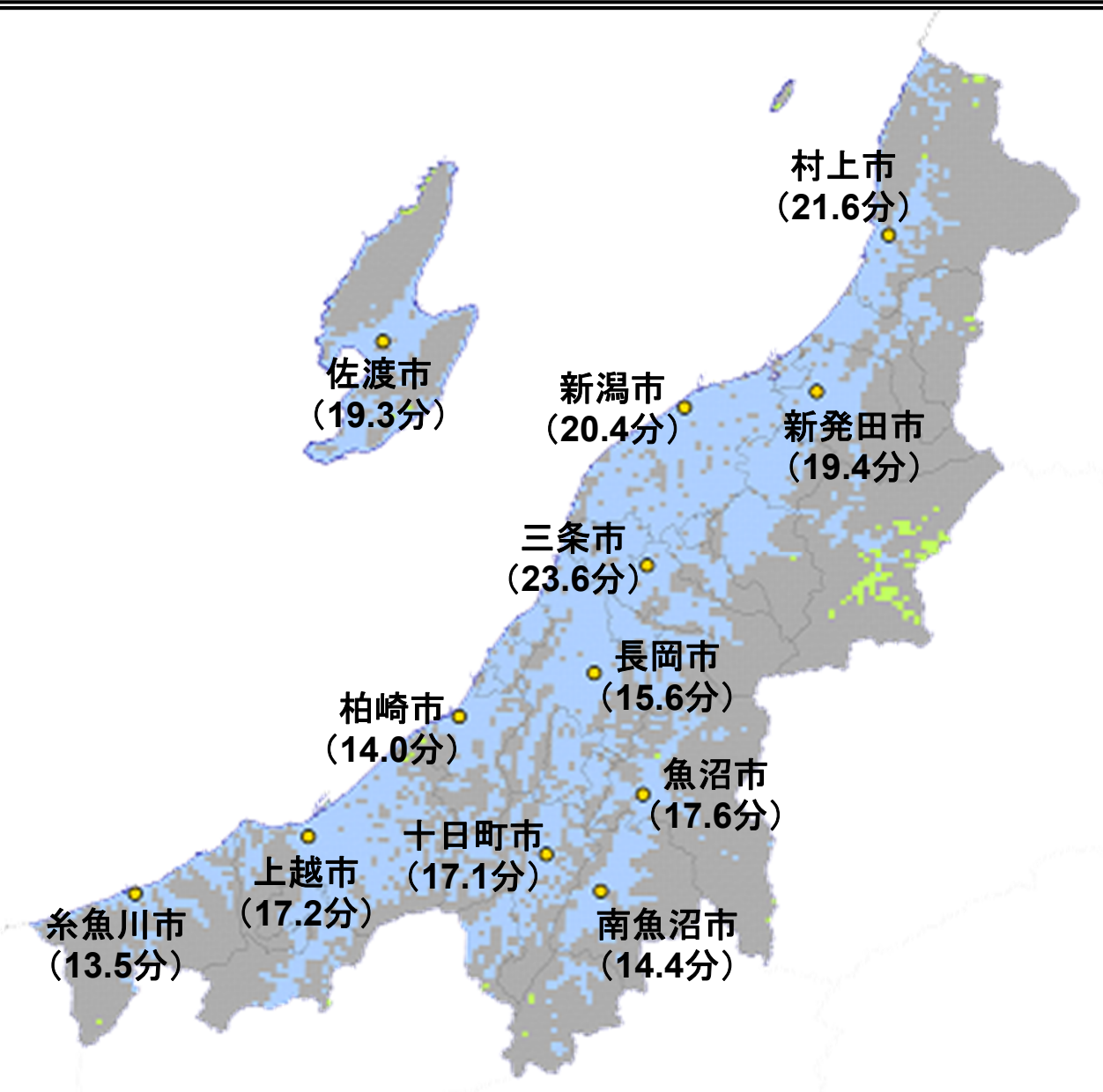
- は車で1時間以内で移動可能なエリア
- は車で1時間以上かかるエリア
- は非居住地域

（出典：「総合交通分析システム（NITAS 3.0）」（国土交通省）、「国勢調査」（総務省）、「日本の地域別将来推計人口」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて国土交通省国土政策局で作成。左図は、人口20万人以上の市（新潟市及び長岡市）、右図は新潟県の各地域振興局内の人口最多の市（村上市、新発田市、新潟市、三条市、長岡市、魚沼市、南魚沼市、十日町市、柏崎市、上越市、糸魚川市、佐渡市）の中心（市役所）から、道路を利用して1時間以内で移動可能な地域を図示。）

(参考)核となる中小都市までの平均移動時間

- 車で1時間以内で移動可能なエリア( 地域)の住民が、最も近くの中小都市まで車で移動する際に要する時間の平均値※を、都市ごとに計算すると、すべての都市について、概ね15～20分程度となる。

※ 2020年国勢調査の1km地域メッシュごとの人口をウェイトとして、当該地域メッシュから最も近くの中小都市までの移動時間について、都市ごとに平均値を作成



 は車で1時間以内で移動可能なエリア
 は車で1時間以上かかるエリア
 は非居住地域

(出典:総合交通分析システム(NITAS 3.0)を用いて国土交通省国土政策局で作成。新潟県の各地域振興局内の人口最多の市(村上市、新発田市、新潟市、三条市、長岡市、魚沼市、南魚沼市、十日町市、柏崎市、上越市、糸魚川市、佐渡市)の中心(市役所)から、道路を利用して1時間以内で移動可能な地域を図示。)

※2020年国勢調査の1km地域メッシュごとの人口をウェイトとして、当該地域メッシュから最も近くの中小都市までの移動時間について、都市ごとに平均値を作成

※国土交通省国土政策局による独自試算。本試算における前提条件等の詳細は参考資料2を参照。

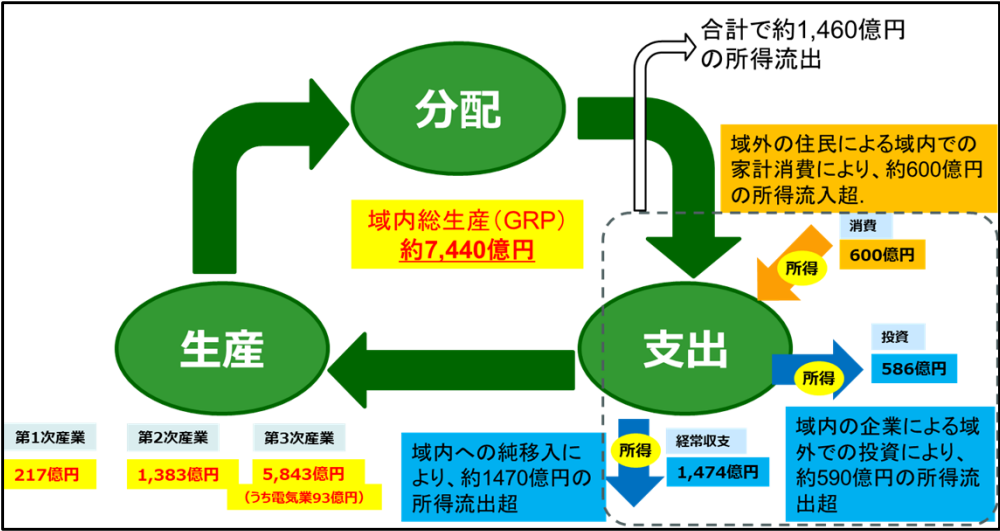
一鳥取県西部地域におけるLE社による
地域新電力の創出—

- ◆ 地域新電力創出により、電気業の付加価値が5.8億円、地域の雇用者報酬が1.8億円増。
域外への所得流出が8.7億円減
- ◆ 同地域の域内総生産（GRP）が、地域新電力創出前から440億円増

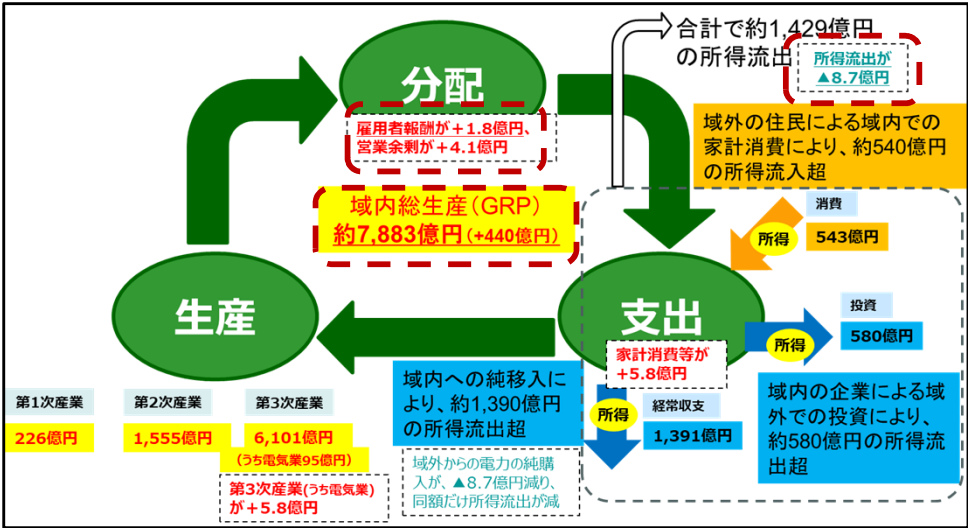


【地域経済循環図を活用した地域新電力創出の域内総生産等への影響分析図】

2015年 【LE社の電力小売・卸売事業開始前】



2018年 【LE社の電力小売・卸売開始から約1年半経過】



出所：「経年変化版地域経済循環分析自動作成ツール」（環境省・価値総合研究所）、「鳥取県県民経済計算」（鳥取県）等より作成。対象地域は、米子市、境港市、大山町、伯耆町、南部町、日野町、日南町、日吉津村。